

愛と死の谷間 (1954)

メディア 映画

ジャンル ロマン ス ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1954/09/21

【解説】

作家・椎名麟三のオリジナル脚本を、五所平之助が監督し映画化。芥川也寸志が音楽を担当した。

女医の竹内愛子は貧民街にある診療所に勤めていた。所長の大沢は金持ちの栄子に結婚話をちらつかせ、彼女の金で病院を建設・経営しているが、事務職員の桃代と関係を持っている。さらに大沢は愛子との結婚をもくろんでいた。栄子は嫉妬し、愛子を病院から追い出すための証拠をつかむため、調査を探偵に依頼。探偵の風見は変装して愛子の尾行を開始する。しかし貧民街の少年がけがをした際、風見は素顔で少年を助け病院に運び込み、愛子と顔を合わせてしまった。自分を尾行する探偵とは知らない愛子は、風見の優しさに惹かれる。風見も医師として立派に働く愛子に興味を持つようになり…。

【クレジット】

監督 五所平之助

製作 初田敬

星野和平

脚本 椎名麟三

撮影 小原譲治

美術 松山崇

音楽 芥川也寸志

出演 津島恵子 竹内愛子

芥川比呂志 風見潔

宇野重吉 大沢捨松

乙羽信子 今野桃代

高杉早苗 望月栄子

木村功 坂田勸次

安西郷子 坂田律子

飯田蝶子 坂田松代

田中筆子 関根しづ江

伊藤雄之助 松村医師

多々良純 山田医師

中村是好 中窪直次

北林谷栄 石田てつ

吉川満子 焼酎ホールおかみ

若原初子 潔の下宿のおかみ

稲葉義男 神野所長

山形勲 保安主任

清水一郎 公安庁係員

殿山泰司 診療所に来る警官

柳谷寛	交番の警官
大山健二	荷役夫
小田切みき	診療所の女中
山田禅二	鉄道職員 A